調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[5] シアナムド 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 14/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 14/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~950 検出下限値範囲: 190~280 検出下限値: 280 要求検出下限値: 21,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※230	190
		2	苫小牧港	nd	190
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋 (登米市)	※230	190
		4	白石川さくら歩道橋 (柴田町)	nd	190
	山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd	280
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	310	190
	埼玉県	7	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	530	190
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	nd	190
	東京都	9	荒川河口 (江東区)	510	190
		10	隅田川河口 (港区)	320	190
	横浜市	11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	950	190
		12	横浜港	360	190
	富山県	13	富山湾魚津市沖	360	190
	石川県	14	犀川河口 (金沢市)	nd	190
	愛知県	15	名古屋港潮見ふ頭西	360	190
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	910	190
	三重県	17	四日市港	610	190
	大阪府	18	大和川河口 (堺市)	830	190
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	※270	190
		20	大阪港	410	190
	和歌山県	21	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	※270	190
	山口県	22	徳山湾	nd	190
	愛媛県	23	沢津漁港	nd	190
	福岡県	24	大牟田沖	500	190
	佐賀県	25	伊万里湾	440	190

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)